

(一般競争入札)

令和 5 年度 嶺北森林管理署公共工事契約状況

令和 6 年 5 月 7 日

分任支出負担行為担当官

嶺北森林管理署長 榛田 力男

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工 事 概 要	入札方式
中の川林道災害復旧工事 (明許)		高知県南国市中の川 中の川山国有林99林班		林道工事	延長30.0m 幅員3.6m	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
34,068,000円	30,710,490円	令和6年5月7日	高知県吾川郡仁淀川町寺村1459 (株)不二土木			
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
33,300,000円	令和6年5月	令和7年2月				

○予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由
別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別紙「林道工事設計書」(別添3)のとおり

○予決令第91条第2項の規定により総合評価落札方式を実施した場合

- ・総合評価落札方式を実施した理由及び落札者決定基準 別添「入札公告」のとおり
- ・落札理由:技術提案等の審査及び開札の結果、落札者決定基準を満たした入札者のうち、当該落札者が最も高い評価値であったため。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。なお、本工事に係る契約締結は、当該事業に係る予算事務手続きが整ったことを条件とします。

令和 6 年 3 月 22 日

分任支出負担行為担当官
嶺北森林管理署長 榛田 力男

1. 工事概要

- (1) 工事名 中の川林道災害復旧工事（明許）
- (2) 工事場所 高知県南国市中の川 中の川山国有林99林班
- (3) 工事内容 コンクリート擁壁
コンクリートブロック擁壁
高密度ポリエチレン管
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和7年2月28日まで
※契約締結日の翌日：土日祝日を除く平日
- (5) 本工事は、施工実績等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）のうち、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式（簡易型）の対象工事である。
- (6) 本工事は、入札書と競争参加資格確認資料及び技術提案書（以下「技術提案書等」という。）の提出を同時に行う試行工事である。
- (7) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムにより難しいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

(9) 本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（同一市町村又は隣接市町村）において施工するものについては、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。

(10) 本工事は、週休2日を促進するため、週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。

なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(11) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

2. 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 令和5・6年度の四国森林管理局における土木一式工事に係るB等級、C等級又はD（資格点数1,000点以上）等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、四国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

(4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(3)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

- (5) 平成20年 4月 1日から令和 5年 3月31日までの間に元請けとして、完成し引き渡しを完了した以下に示す同種工事を施工した実績を有すること。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）

ただし、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、以下に示す同種工事の実績である場合にあつては、工事成績評定通知書の評定点（以下「評定点」という。）が65点未満であるものを除く。

また、経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が治山・林道事業のいずれかの工事について施工実績を有することとし、かつ、最低1社の構成員が以下に示す同種工事の施工実績を有すること。

同種工事：森林土木工事

- ・ 治山事業の溪間工事又は山腹工事
- ・ 治山事業の地すべり防止工事
- ・ 林道等の開設、改良又は災害復旧工事

- (6) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法に基づき当該工事に配置できること。

- ① 2級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
- ② 1人の者が(5)に掲げる工事の経験を有する者であること。
- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

- (7) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、四国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領」（昭和59年 6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知）に基づく指名停止を受けていないこと。

- (8) 森林管理局長等が発注した工事で、令和 2年 4月 1日から令和 5年 3月31日までの3年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

また、配置予定技術者が、現場代理人、主任技術者、監理技術者として従事した森林管理局長等の発注工事で、平成30年 4月 1日から令和 5年 3月31日までの5年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

- (9) 上記1.(1)に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

- (10) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者の全てが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。
（入札説明書参照）
- (11) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、下記の区域内に所在すること。また、経常建設共同企業体として技術提案書等を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、下記の区域内であること。
B・C・D（資格点数1,000点以上）等級の者：四国全域
- (12) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から、部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (13) 以下に定める届出をしていない建設業者（届出の義務がない者を除く。）でないこと。
- ① 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出
 - ② 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出
 - ③ 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出

3. 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争の参加希望者は、上記2. に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書、技術提案書等を提出し、支出負担行為担当官又は分任支出負担行為担当官（以下「支出負担行為担当官等」という。）から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 申請書、技術提案書等の提出期間、場所及び方法
- ① 提出期間：
行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除き、
ア 申請書については、令和6年3月25日から令和6年4月5日までの9:00～17:00まで。
イ 技術提案書等については、令和6年4月9日から令和6年4月15日までの9:00～17:00まで。
 - ② 提出場所及び方法：
電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、承諾を得て紙入札による場合は承諾書を添付し、持参すること。
本工事においては、電子入札システムにより申請書の受領後に発行される競争

参加資格確認通知書は、申請書の受領通知として取り扱う。

- (3) 技術提案書等は入札説明書により作成するものとし、入札書と併せて提出すること。
- (4) (2)に規定する期限までに技術提案書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者が行った入札は無効とする。

4. 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 技術提案書等で示された実績等について、入札説明書に定めるところにより最大30点の加算点を与える。
- ③ (2)①の評価項目について、入札説明書で定めるところにより施工体制評価点を最大30点与える。
- ④ 得られた標準点、施工体制評価点及び加算点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。
その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 施工体制評価点及び加算点評価項目

評価項目：以下に示す項目を評価項目とする。

- ① 施工体制（品質確保の実効性・施工体制確保の確実性）
- ② 企業に関する事項
- ③ 配置予定技術者の能力に関する事項

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に施工体制評価点と加算点を加えた点数を入札価格で除して評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{施工体制評価点} + \text{加算点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入

札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

5. 入札手続等

(1) 担当部局

〒781-3601 高知県長岡郡本山町本山 8 5 0

嶺北森林管理署 総務グループ

電話 050-3160-6230

メールアドレス：shikoku_reihoku@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システム内の入札説明書等ダウンロードシステム及び四国森林管理局ホームページから入札説明書等必要な情報を入手すること。なお、やむを得ない事情等により承諾を得て紙入札方式により入札を予定している者等には下記①から③により入札説明書等必要な情報を交付する。

① 交付期間：

公告日より入札書等受付締切日まで（「休日」を除く。）の 9:00～12:00 及び 13:00～17:00 まで。

② 場 所：

〒781-3601 高知県長岡郡本山町本山 8 5 0

嶺北森林管理署 総務グループ

電話 050-3160-6230

③ そ の 他：配付資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を(1)の場所に持参すること。郵送等による提出は認めない。

① 入札書の提出期間は、令和 6年 4月 9日から令和 6年 4月15日までの「休日」を除く毎日、9:00～17:00まで。

② 開札は、令和 6年 4月26日10時00分 嶺北森林管理署入札室にて行う。

ただし、開札日時に変更がある場合には、変更公告、競争参加資格確認通知書等により変更後の日時を通知する。

6. その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 四国銀行 本山支店）。

ただし、金融機関若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 嶺北森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出を求める。紙入札方式での場合は、入札書とともに工事費内訳書（様式は任意）を提出すること。なお、入札の際に工事費内訳書が未提出である又は提出された工事費内訳書に未記入等不備があるときは、当該入札参加者の入札を無効とすることがある。また、工事費内訳書を必要に応じ公正取引委員会に提出することがある。

(4) 入札の無効

入札説明書の「15. 入札の無効」によるものとする。

(5) 配置予定監理技術者等の確認

落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約の締結を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定監理技術者等の変更は認められない。

(6) 契約書作成の要否 要。

(7) 本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

(8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2. (3)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3. (2)

により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の
時において、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければ
ならない。

(9) 技術提案等の内容のヒアリング

技術提案等の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリン
グ実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 施工体制確認のためのヒアリング

入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）の内容に対し、原則として施工体
制確認を行うためのヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料
の提出を求めることがある。

(11) 本案件は、提出資料、入札を電子入札システムで行うものであり、詳細につい
ては、入札説明書及び電子入札システム運用基準（令和5年7月 四国森林管理局）によ
る。

(12) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保
持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条に則り、第三者から以
下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び
働きかけの内容）を記録し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会
（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きか
けと認められる場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホーム
ページより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調
査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれ
のある依頼又は情報聴取

(13) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感

染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

- (14) 本公告に係る工事請負契約における契約約款はこちらからダウンロードしてください。<https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/content/document/index.html#yakkan>
国有林野事業工事請負契約約款（最新版を適用する）

なお、上記のダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とすることとしますのでご承知おきください。

お知らせ

- 1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。

この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、四国森林管理局ホームページの「発注者綱紀保持に関するお知らせ」をご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/apply/publicsale/chotatu_nyusatu/job/soumu/top.html

- 2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について（令和 2年 7月17日閣議決定）に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。

(別添1)

競争参加資格確認結果書

- 1 工 事 名 中の川林道災害復旧工事 (明許)
- 2 所属事務所 嶺北森林管理署
- 3 入札公告日 令和 6 年 3 月 22 日
- 4 競争参加資格確認結果通知日 令和 6 年 4 月 19 日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
(株) 不二土木	有	

- (備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

(別添2)

入札執行調書

入札物件番号 (第 1 号)		物件名		中の川林道災害復旧工事(明許)									
入札者の商号 又は名称	技術評価点						第1回入札			第2回入札			備 考
	総計	標準点	技術提案加算点※			施工体制 評価点	金額	評価値	順位	金額	評価値	順位	
			企業評価	技術者 評価	地域への 貢献度等								
(株)不二土木	150	100	7	7	8	30	33,300,000	45.045	1				落札

(注) 上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

※技術提案加算点の上限点(30点)を満点(33点)で除した値に、入札者の技術提案加算点を乗じた値(小数点2位切り捨て)を当該入札者の加算点とする。

入札執行月日 令和6年4月26日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官	農林水産技官	榛田 力男
立会職員	農林水産技官	田上 弘樹
確認職員	農林水産技官	稲垣 孝

(別添3)

令和 5 年度

工 事 名 中の川林道災害復旧工事（明許）

工 事 場 所 高知県 南国市中の川 中の川山国有林99林班

四 国 森 林 管 理 局
嶺 北 森 林 管 理 署

工事名
中の川林道災害復旧工事(明許)

経費一覧表

補正項目	補正内容	補正項目	補正内容
治山林道(林野庁)/令和5年度(2023年度)		施工時期(冬期)補正	補正なし
工種区分	道路工事	真夏日率(工期期間の真夏日÷工期)	0
現場環境改善(率分)計上区分	計上しない	緊急工事補正(施工時期と重複しない)	補正なし【現場管理費率+0%】
現場環境改善(率分)補正	「施工地域・工事場所による補正」で選択	治山・地すべり等工事の条件	該当する条件はなし【現場管理費率+0%】
施工地域・工事場所による補正	山間僻地及び離島【共通仮設費率×1.3、現場管理費率×1.0】	工期延長等時点の純工事費	0
ICT間接費補正	補正なし【共通仮設費率×1.0、現場管理費率×1.0】	工期延長等日数(日)	0

費目名	計算式内容
治山林道(林野庁)/令和5年度(2023年度)	
(諸経費対象外:共通仮設費非対象分)	<諸経費対象外(共通×現場×一般×) = > 20,450
(諸経費対象外:現場環境改善費非対象分)	<諸経費対象外(共通×現場×一般×) = > 20,450
(諸経費対象外:現場管理費非対象分)	<諸経費対象外(共通×現場×一般×) = > 20,450
(諸経費対象外:一般管理費非対象分の合計)	<諸経費対象外:一般管理費非対象分 = > 20,450
共通仮設費計	<共通仮設費(積上げ分計) + 共通仮設費(率計上) = > 27,000 + 2,857,000 = 2,884,000
共通仮設費(積上げ分計)	<安全費 = > 27,000
処分費計(共通仮設費)	<(処分費等) + 間接費に含まれる処分費 = > 32,280 + 0 = 32,280
処分費(3%又は3千万)(共通仮設費・現場管理費)	<処分費3%限度額 = > 552,376
処分費3%限度額	<(共通仮設費対象額(控除額算出用)) * 0.03 = > (18,412,550) * 0.03 = 552,376
処分費(3%又は3千万)(一般管理費)	<処分費3%限度額(一般管理費) = > 552,376.5 = 552,376
処分費3%限度額(一般管理費)	<処分費3%限度額(共通仮設費・現場管理費)(丸めなし) = > 552,376.5
P:共通仮設費対象額	<共通仮設費対象額(処分費控除前) = > 18,412,550
共通仮設費対象工事費	<直接工事費 = > 18,433,000
(共通仮設費非対象額)	<諸経費対象外:共通仮設費非対象分 = > 20,450
共通仮設費対象額(控除額算出用)	<(共通仮設費対象工事費 - (共通仮設費非対象額)) + 対象額 支給品 = > (18,433,000 - 20,450) + 0 = 18,412,550
共通仮設費対象額(処分費控除前)	<共通仮設費対象額(控除額算出用) = > 18,412,550

工事名
中の川林道災害復旧工事(明許)

経費一覧表

補正項目	補正内容	補正項目	補正内容
工期延長等土木世話役単価(円/日)	0	復興係数補正	補正なし【共通仮設費率×1.0、現場管理費率×1.0】
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下【一般管理費率×1.00】	通勤補正・時間的制約補正	補正割増係数 1.06
契約保証に係る補正	金銭的保証を必要とする場合【一般管理費率+0.04%】		
工事価格丸め	一千円丸め切り捨て		
消費税率	10		
週休2日補正	補正あり(4週8休以上)【共通仮設費率×1.04、現場管理費率×1.06】		

費目名	計算式内容
共通仮設費率(補正後)	$\langle \text{共通率(復興係数補正前)} + \text{復興係数(労働者確保)補正共通加算率} \rangle * \text{週休2日補正:共通} = \langle 14.92 + 0 \rangle * 1.04 = 15.52$
Kr:共通率(補正前)	$\langle \text{共通A} * \text{P:共通仮設費対象額} \wedge (\text{共通b}) \rangle = \langle 57 * 18,412,550 \wedge (-0.0958) \rangle = 11.48$
施工地域等補正共通率(決定値)	$\langle \text{施工地域等補正共通率} - \text{Kr:共通率(補正前)} \rangle = \langle 14.924 - 11.48 \rangle = 3.444$
施工地域等補正共通率	$\langle \text{Kr:共通率(補正前)} * \text{施工地域等補正係数:共通(決定値)} \rangle = \langle 11.48 * 1.3 \rangle = 14.924$
共通率(復興係数補正前)	$\langle \text{Kr:共通率(補正前)} + \text{共通補正率小計} \rangle = \langle 11.48 + 3.444 \rangle = 14.92$
共通率(復興係数補正前)(ICT補正有り)	$\langle (\text{Kr:共通率(補正前)} + \text{共通補正率小計}) * \text{ICT補正係数共通} \rangle = \langle (11.48 + 3.444) * 1 \rangle = 14.92$
共通仮設費(率計上)	$\langle \text{P:共通仮設費対象額} * \text{共通仮設費率(補正後)} / 100 \rangle = \langle 18,412,550 * 15.52 / 100 \rangle = 2,857,000$
現場環境改善費対象工事費	$\langle \text{直接工事費} \rangle = \langle 18,433,000 \rangle$
(現場環境改善費非対象額)	$\langle \text{諸経費対象外:現場環境改善費非対象分} \rangle = \langle 20,450 \rangle$
現場環境改善費対象工事費	$\langle ((\text{現場環境改善費対象工事費} - (\text{現場環境改善費非対象額})) + \text{対象額 支給品}) - (\text{処分費等}) \rangle = \langle ((18,433,000 - 20,450) + 0) - 32,280 \rangle = 18,380,270$
純工事費	$\langle \text{直接工事費} + \text{共通仮設費計} \rangle = \langle 18,433,000 + 2,884,000 \rangle = 21,317,000$
Np:現場管理費対象額	$\langle \text{現場管理費対象額(処分費控除前)} \rangle = \langle 21,296,550 \rangle$
(現場管理費非対象額)	$\langle \text{諸経費対象外:現場管理費非対象分} \rangle = \langle 20,450 \rangle$
現場管理費対象額(処分費控除前)	$\langle (\text{純工事費} - (\text{現場管理費非対象額})) + \text{対象額 支給品} \rangle = \langle (21,317,000 - 20,450) + 0 \rangle = 21,296,550$
現場管理費率(補正後)	$\langle (\text{現場率(復興係数補正前)} + \text{復興係数(労働者確保)補正現場加算率}) * \text{週休2日補正:現場} + (\text{現場率補正值} + \text{緊急工事補正率} + \text{砂防・地すべり等補正現場率}) * \text{復興補正フラグ'B} \rangle = \langle (31.5 + 0) * 1.06 + (0 + 0 + 0) * 1 \rangle = 33.39$
Jo:現場率(補正前)	$\langle \text{現場A} * (\text{Np:現場管理費対象額} \wedge (\text{現場b})) \rangle = \langle 87 * (21,296,550 \wedge (-0.0602)) \rangle = 31.5$
施工地域等補正現場率	$\langle \text{Jo:現場率(補正前)} * \text{施工地域等補正係数:現場} \rangle = \langle 31.5 * 1 \rangle = 31.5$

工事名
中の川林道災害復旧工事(明許)

経費一覧表

補正項目	補正内容	補正項目	補正内容

費目名	計算式内容
現場率(復興係数補正前)	$\langle J_o: \text{現場率(補正前)} = \rangle 31.5$
現場率(復興係数補正前)(ICT補正有り)	$\langle J_o: \text{現場率(補正前)} + \text{現場補正率小計} \rangle * \text{ICT補正係数現場} = \langle (31.5 + 0) * 1 = 31.5$
現場管理費	$\langle N_p: \text{現場管理費対象額} * \text{現場管理费率(補正後)} / 100 = \rangle 21,296,550 * 33.39 / 100 = 7,110,000$
工事原価	$\langle \text{純工事費} + \text{現場管理費} = \rangle 21,317,000 + 7,110,000 = 28,427,000$
Cp:一般管理費等対象額	$\langle \text{一般管理費対象額(処分費控除前)} = \rangle 28,406,550$
一般管理費等対象額	$\langle \text{工事原価計} - (\text{一般管理費非対象額}) = \rangle 28,427,000 - 20,450 = 28,406,550$
(一般管理費非対象額)	$\langle \text{諸経費対象外:一般管理費非対象分の合計} = \rangle 20,450$
一般管理費対象額(処分費控除前)	$\langle (\text{工事原価計} - (\text{一般管理費非対象額})) + \text{対象額 支給品} = \rangle (28,427,000 - 20,450) + 0 = 28,406,550$
一般管理費等率(補正後)	$\langle G_p: \text{一般管理费率(補正前)} + \text{契約保証補正率} = \rangle 19.82 + 0.04 = 19.86$
Gp:一般管理费率(補正前)	$\langle -4.97802 * \text{LOG}(C_p: \text{一般管理費等対象額}) + 56.92101 = \rangle -4.97802 * \text{LOG}(28,406,550) + 56.92101 = 19.82$
一般補正率の計	$\langle \text{契約保証補正率} = \rangle 0.04$
一般管理費等(調整前)	$\langle \text{一般管理費等:計算} + \text{契約保証:計算} = \rangle 5,630,178.21 + 11,362.62 = 5,641,540$
工事価格(端数処理前)	$\langle \text{工事原価計} + \text{一般管理費等(調整前)} = \rangle 28,427,000 + 5,641,540 = 34,068,540$
一般管理費等	$\langle ((C_p: \text{一般管理費等対象額} * (G_p: \text{一般管理费率(補正前)} + \text{前払金補正一般加算率} + \text{一般補正係数加算率}) / 100) + \text{契約保証:計算}) - \text{一般管理費等調整金} = \rangle ((28,406,550 * (19.82 + 0 + 0) / 100) + 11,362.62) - 0 = 5,641,540$
契約保証対象額	$\langle C_p: \text{一般管理費等対象額} = \rangle 28,406,550$
一般管理費等計	$\langle \text{一般管理費等} = \rangle 5,641,540 = 5,641,000$
工事価格	$\langle [\text{丸め:1000円丸め 切り捨て}] \Sigma \text{工事価格} = \rangle 34,068,000$

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土工	m	30	41,133.33	1,234,000	1号明細書 4頁
擁壁工	工種	1	15,470,000	15,470,000	2号明細書 5頁
積工	工種	1	1,111,000	1,111,000	3号明細書 6頁
排水施設	工種	1	326,000	326,000	4号明細書 7頁
産業廃棄物処理	式	1		292,000	5号明細書 8頁
直接工事費	式	1		18,433,000	
共通仮設費計	式	1		27,000 + 2,857,000 2,884,000	
共通仮設費(積上げ分計)	式	1		27,000 27,000	
安全費	式	1		27,000	1号内訳書 3頁
共通仮設費(率計上)	式	1		18,412,550 * 15.52 / 100 2,857,000	
純工事費	式	1		18,433,000 + 2,884,000 21,317,000	
現場管理費	式	1		21,296,550 * 33.39 / 100 7,110,000	
工事原価	式	1		21,317,000 + 7,110,000 28,427,000	
一般管理費等	式	1		((28,406,550 * (19.82 + 0 + 0) / 100) + 11,362.62) - 0 5,641,540	

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
一般管理費等計	式	1		5,641,540 5,641,000	
工事価格	式	1		34,068,000 34,068,000	
消費税相当額	式	1		34,068,000 * 10 / 100 3,406,800	
請負金額	式	1		34,068,000 + 3,406,800 37,474,800	

内訳書

(1号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
林道施設名板 B型 200×250×10mm	枚	1	27,000	27,000		[2890][局決議単価]
計				27,000		

土工

明細書

(1号明細書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
切土(バックホウ)礫質土	m ³	2	1,472	2,944	1号代価表 9頁	
切土(バックホウ)軟岩Ⅱ	m ³	1	4,642	4,642	2号代価表 10頁	
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m ³	425	1,882	799,850	3号代価表 11頁	[R5治山林道必携・上巻P1345]
崩土石取除き	m ³	25	1,692	42,300	4号代価表 13頁	
運搬残土処理 運搬距離 1.9km	m ³	163	2,363	385,169	5号代価表 14頁	
諸 雑 費	式	1		-905	調整金	
計				1,234,000		

明細書

(2号明細書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
場所打擁壁工2 GW-L-L-R	m ³	304 100	50,872	15,470,175	6号代価表 15頁	
諸雑費	式	1		-175	調整金	
計				15,470,000		

積工

明細書

(3号明細書)

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ブロック積 (A) 1:0.4 裏コン有り	m ²	26	42,743	1,111,318	7号代価表 16頁	
諸 雑 費	式	1		-318	調整金	
計				1,111,000		

明細書

(4号明細書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
φ0.8m高密度ポリエチレン管 ダブル構造	m	8	40,760	326,080	8号代価表 17頁	
諸雑費	式	1		-80	調整金	
計				326,000		

明細書

(5号明細書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
構造物とりこわし工 昼間施工[手間のみ] 無筋構造物 機械施工 制約なし	m ³	11 500	7,350	84,525		
殻運搬 <small>コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無し 34.3km以下 普通</small>	m ³	11 500	3,989	45,873	9号代価表 18頁	[R5治山林道必携・上巻P1540]
処理場処分費 無筋コンクリート	t	26 900	1,200	32,280		
コルゲートパイプ撤去 φ1000mm 円形	m	25	4,378	109,450	10号代価表 19頁	
金属くず運搬 2~6t車まで 40kmまで	回	1	20,450	20,450		悪路割増1.04
諸 雑 費	式	1		-578	調整金	
計				292,000		

代価表

(1号代価表)

2 m3当り

切土(バックホウ)礫質土

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
片切掘削(人力併用機械掘削)(土砂) 林道工事 砂・砂質土・粘性土・礫質土	m3	2	932	1,864	11号代価表 20頁	[R5治山林道必携・上巻P190]
切土法面整形 礫質土 BH山積0.45m3	m2	1	1,080	1,080	12号代価表 21頁	[R5治山林道必携・上巻P223] 0.45*2
計				2,944		
1 m3 当り				1,472		

代価表

(2号代価表)

1 m3当り

切土(バックホウ)軟岩Ⅱ

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
人力併用機械掘削 軟岩(Ⅱ)	m3	1	3,933	3,933	13号代価表 22頁	[R5治山林道必携・上巻P204]
バックホウ掘削(掘削積込、積込) <small>ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	709	709	14号代価表 23頁	[正誤表 + R5治山林道必携・上巻P193]
計				4,642		
1 m3 当り				4,642		

代価表

(3号代価表)

1 m3当り

埋戻し
最大埋戻幅1m以上4m未満

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		11.71				
K1	バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)	9.99	17,800	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)	17,800	[R5建設機械等損料表] R4建設機械等損料表
K2	振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1 t	1.62	2,030	[賃料]振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t	1,560	建設物価R04.04.P804: 関東地区, 積算
K3	タンパ及びランマ 質量60~80 kg	0.10	658	[賃料]タンパ 60~80kg	471	建設物価R04.04.P805: 関東地区, 積算
R		83.03				
R1	普通作業員	51.56	22,371	普通作業員	22,300	[R6.3] R4.3
R2	特殊作業員	22.78	25,153	特殊作業員	25,700	[R6.3] R4.3
R3	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	8.69	26,934	運転手(特殊)	25,300	[R6.3] R4.3
Z		5.26				
Z1	軽油 パトロール給油	5.12	146	軽油 パトロール給油	138	建設物価R04.04.P788: 東京23区, 積算
Z2	ガソリン レギュラー	0.14	159	ガソリンレギュラー スタント	154	建設物価R04.04.P788: 東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 1,861.4

$$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{9.99}{100} \times \frac{17,800}{17,800} + \frac{1.62}{100} \times \frac{2,030}{1,560} + \frac{0.1}{100} \times \frac{658}{471} \right) \times \frac{11.71}{(9.99 + 1.62 + 0.1)} \right. \\ & \left. + \left(\frac{51.56}{100} \times \frac{22,371}{22,300} + \frac{22.78}{100} \times \frac{25,153}{25,700} + \frac{8.69}{100} \times \frac{26,934}{25,300} \right) \times \frac{83.03}{(51.56 + 22.78 + 8.69)} \right\} \end{aligned}$$

代価表

(3号代価表)

埋戻し
最大埋戻幅1m以上4m未満

1 m3当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
$+ \left(\frac{5.12}{100} \times \frac{146}{138} + \frac{0.14}{100} \times \frac{159}{154} \right) \times \frac{5.26}{(5.12 + 0.14)}$ $+ \frac{100 - 11.71 - 83.03 - 5.26}{100} \} = 1,881.31119603025 = 1,882(\text{円/m}^3)$					

崩土石取除き

代価表

(4号代価表)

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
整地 残土受入れ地での処理	m3	1	129.60	130	15号代価表 24頁	[R5治山林道必携・上巻P1318]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道1.9km BH山積0.45m3	m3	1	853	853	16号代価表 25頁	[R5治山林道必携・上巻P260]
バックホ掘削(掘削積込、積込) <small>ルズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	709	709	14号代価表 23頁	[正誤表 + R5治山林道必携・上巻P193]
計				1,692		
1 m3 当り				1,692		

運搬残土処理
運搬距離 1.9km

代価表

(5号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
整地 残土受入れ地での処理	m3	1	129 60	130	15号代価表 24頁	[R5治山林道必携・上巻P1318]
運搬(残土) 10tDT 運搬距離 1.9km	m3	1 200	1,152	1,382	17号代価表 26頁	
バックホ掘削(掘削積込、積込) <small>ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1 200	709	851	14号代価表 23頁	[正誤表 + R5治山林道必携・上巻P193]
計				2,363		
1 m3 当り				2,363		

場所打擁壁工2
GW-L-L-R

代価表

(6号代価表)

304.070 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
コンクリート(場所打擁壁) 18-12-25(20)(高炉)生コンクリート小型車割増無 一般養生 延長無し	m3	304.070	34,990	10,639,409	18号代価表 27頁	[R5治山林道必携・上巻P1423]
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	319.800	9,302	2,974,780	19号代価表 29頁	[R5治山林道必携・上巻P1558]
目地板 30m2未満 瀝青質目地板(t=10)	m2	24.400	4,708	114,875	20号代価表 30頁	[R5治山林道必携・上巻P1497]
足場工 単管足場 不要	掛m2	145	4,365	632,925	21号代価表 31頁	[R5治山林道必携・上巻P618]
バックホウ床掘 カー型山積0.45m3(平積0.35m3) 砂質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし)	m3	379	357	135,303	22号代価表 32頁	[R5治山林道必携・上巻P191]
床掘工 軟岩(Ⅱ)	m3	232	3,796	880,672	23号代価表 33頁	
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	10.500	2,863	30,062	24号代価表 34頁	[R5治山林道必携・上巻P1345]
異形棒鋼(小口) SD345 D13mm	t	0.274	117,200	32,113		304.07*0.9
硬質塩化ビニール管(VU) 呼径75 D89×t2.7mm	m	60.800	470	28,576		304.07*0.2 [0558]
計				15,468,715		
1 m3 当り				50,872		

ブロック積 (A) 1:0.4
裏コン有り

代価表

(7号代価表)

26 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
コンクリートブロック積工 昼間施工[手間] 時間的制約 無	m2	26	12,830	333,580		
間知ブロック	m2	26	11,900	309,400		
胴込・裏込コンクリート 18-8-40 BB ブロック用	m3	10	35,840	358,400	25号代価表 36頁	
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック 再生砕石RC-40	m3	7,500	10,050	75,375	26号代価表 37頁	[R5治山林道必携・上巻P1383]
バック杓床掘 <small>カー型山積0.45m3(平積0.35m3) 軽質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし)</small>	m3	33	357	11,781	22号代価表 32頁	[R5治山林道必携・上巻P191]
床掘工 軟岩(Ⅱ)	m3	6	3,796	22,776	23号代価表 33頁	
計				1,111,312		
1 m2 当り				42,743		

φ0.8m高密度ポリエチレン管
ダブル構造

代価表

(8号代価表)

8 m当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
暗渠排水管(波状管) φ800mm (有孔・無孔)	m	8	30,300	242,400		[0597]
フィルター材 再生クラッシュRC40	m ³	2,100	8,971	18,839	27号代価表 38頁	[R5治山林道必携・上巻P1454]
高密度ポリエチレン管 継手 シングル・ダブル管共通 呼び径800mm用	個	1	49,300	49,300		[2810][局決議単価]
バックホウ床掘 <small>カー型山積0.45m³(平積0.35m³) 軽質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務)</small>	m ³	1	357	357	22号代価表 32頁	[R5治山林道必携・上巻P191]
床掘工 軟岩(Ⅱ)	m ³	4	3,796	15,184	23号代価表 33頁	呑口部
計				326,080		
1 m 当り				40,760		

代価表

殻運搬
 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無し 34.3km以下 普通(9号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		42.35				
K1	ダンプトラック オンロード・デイベル・積載質量10t積級	42.35	21,070	ダンプトラック[オンロード・デイベル](代損耗費及び補修費(良好)を含む) 10t積級	20,667	[R5建設機械等損料表] R4建設機械等損料表
R		42.40				
R1	運転手(一般)(屋外補正対象外)	42.40	24,374	運転手(一般)	21,100	[R6.3] R4.3
Z		15.25				
Z1	軽油 パトロール給油	15.25	146	軽油 パトロール給油	138	建設物価R04.04.P788:東京23区,積算
<p>■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 3,683</p> $\times \left\{ \left(\frac{42.35}{100} \times \frac{21,070}{20,667} \right) \times \frac{42.35}{42.35} \right.$ $+ \left(\frac{42.4}{100} \times \frac{24,374}{21,100} \right) \times \frac{42.4}{42.4}$ $+ \left(\frac{15.25}{100} \times \frac{146}{138} \right) \times \frac{15.25}{15.25}$ $\left. + \frac{100 - 42.35 - 42.4 - 15.25}{100} \right\} = 3,988.28029111203 = 3,989(\text{円}/\text{m}^3)$						

切土法面整形
 沃質土 BH山積0.45m3

代価表

(12号代価表)

100 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0.500	29,160	14,580		[R6.3]
普通作業員	人	2.100	22,371	46,979		[R6.3]
バックホ(排対2次) カー型・山積0.45m3(平積0.35m3)	時間	5.600	8,295	46,452	2号単価表 46頁	
計				108,011		
1 m2 当り				1,080		

人力併用機械掘削
軟岩(Ⅱ)

代価表

(13号代価表)

10 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
特殊作業員	人	0.590	25,153	14,840		[R6.3] [1]
普通作業員	人	0.250	22,371	5,593		[R6.3] [1]
空気圧縮機(賃料) エンジン式4.5h 5m3/min	日	0.090	6,133	552	3号単価表 47頁	[1]
さく岩機[コンクリートブレード] (ハットブレード) 20kg級	日	0.380	269	102		[R5建設機械等損料表] [1][0603-067-020-001]
大型ブレード BH山積0.8(排対3) 岩10% 油圧式1300kg級	時間	1.110	15,315	17,000	4号単価表 48頁	[1]
チゼル損耗費 1300kg級	本	0.010	85,500	855		[1][2079]
諸雑費 [1]	%	1		389	諸雑費	コンクリートブレード用ハ損耗費
計				39,331		
1 m3 当り				3,933		

整地
残土受入れ地での処理

代価表

(15号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		24.02				
K1	バックホウ (クローラ型) 山積0.8m3 (平積0.6m3)	24.02	10,400	[賃料]バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)	8,800	建設物価R04.04.P801 : 関東地区, 積算
R		49.00				
R1	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	49.00	26,934	運転手(特殊)	25,300	[R6.3] R4.3
Z		26.98				
Z1	軽油 パトロール給油	26.98	146	軽油 パトロール給油	138	建設物価R04.04.P788 : 東京23区, 積算
<p>■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 118.79</p> $\times \left\{ \left(\frac{24.02}{100} \times \frac{10,400}{8,800} \right) \times \frac{24.02}{24.02} \right.$ $+ \left(\frac{49}{100} \times \frac{26,934}{25,300} \right) \times \frac{49}{49}$ $+ \left(\frac{26.98}{100} \times \frac{146}{138} \right) \times \frac{26.98}{26.98}$ $\left. + \frac{100 - 24.02 - 49 - 26.98}{100} \right\} = 129.595132139657 = 129.6 (\text{円}/\text{m}^3)$						

代価表

コンクリート(場所打擁壁)

18-12-25(20)(高炉)生コンクリート小型車割増無 一般養生 延長無し

(18号代価表)

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		3.31				
K1	コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式・圧送能力 90~110m3/h	3.25	51,800	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m3/h	51,800	[R5建設機械等損料表] R4建設機械等損料表
R		15.53				
R1	普通作業員	7.54	22,371	普通作業員	22,300	[R6.3] R4.3
R2	特殊作業員	3.03	25,153	特殊作業員	25,700	[R6.3] R4.3
R3	土木一般世話役	2.71	29,160	土木一般世話役	26,500	[R6.3] R4.3
R4	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	1.55	26,934	運転手(特殊)	25,300	[R6.3] R4.3
Z		81.16				
Z1	生コンクリート 18-12-25(20)(高炉)生コンクリート小型車割増無	80.62	30,500	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%	15,400	WEB建設R04.04:東京都17区(生コ
Z2	軽油 パトロール給油	0.53	146	軽油 パトロール給油	138	建設物価R04.04.P788:東京23区,積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 19,496

$$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{3.25}{100} \times \frac{51,800}{51,800} \right) \times \frac{3.31}{3.25} \right. \\ & + \left(\frac{7.54}{100} \times \frac{22,371}{22,300} + \frac{3.03}{100} \times \frac{25,153}{25,700} + \frac{2.71}{100} \times \frac{29,160}{26,500} + \frac{1.55}{100} \times \frac{26,934}{25,300} \right) \times \frac{15.53}{(7.54 + 3.03 + 2.71 + 1.55)} \\ & \left. + \left(\frac{80.62}{100} \times \frac{30,500}{15,400} + \frac{0.53}{100} \times \frac{146}{138} \right) \times \frac{81.16}{(80.62 + 0.53)} \right\} \end{aligned}$$

代価表

(19号代価表)

型枠
一般型枠 鉄筋・無筋構造物

1 m2当り

R	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
R		100.00				
R1	型わく工	46.99	28,158	型枠工	26,600	[R6.3] R4.3
R2	普通作業員	25.08	22,371	普通作業員	22,300	[R6.3] R4.3
R3	土木一般世話役	9.24	29,160	土木一般世話役	26,500	[R6.3] R4.3

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 8,890.1

$$\times \left\{ \left(\frac{46.99}{100} \times \frac{28,158}{26,600} + \frac{25.08}{100} \times \frac{22,371}{22,300} + \frac{9.24}{100} \times \frac{29,160}{26,500} \right) \times \frac{100}{(46.99 + 25.08 + 9.24)} \right.$$

$$\left. + \frac{100 - 100}{100} \right\} = 9,301.16017725013 = 9,302 \text{ (円/m}^2\text{)}$$

代価表

目地板
30m2未満 瀝青質目地板 (t=10)

(20号代価表)

1 m2当り

R	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格 (基準地区単価)	基準地区単価	備考
R		63.91				
R1	普通作業員	47.33	22,371	普通作業員	22,300	[R6.3] R4.3
R2	土木一般世話役	16.27	29,160	土木一般世話役	26,500	[R6.3] R4.3
Z		36.09				
Z1	目地材 (瀝青質板) 厚10mm	36.09	1,930	瀝青繊維質目地板 厚さ10mm	1,060	建設物価R04.04.P225: 関東地区, 積算
<p>■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 3,582.4</p> $\times \left\{ \left(\frac{47.33}{100} \times \frac{22,371}{22,300} + \frac{16.27}{100} \times \frac{29,160}{26,500} \right) \times \frac{63.91}{(47.33 + 16.27)} \right.$ $+ \left(\frac{36.09}{100} \times \frac{1,930}{1,060} \right) \times \frac{36.09}{36.09}$ $\left. + \frac{100 - 63.91 - 36.09}{100} \right\} = 4,707.75951899897 = 4,708 (\text{円}/\text{m}^2)$						

足場工
単管足場 不要

代価表

(21号代価表)

100 掛m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	1,900	29,160	55,404		[R6.3] [1]
とび工	人	6,900	28,604	197,368		[R6.3] [1]
普通作業員	人	1,800	22,371	40,268		[R6.3] [1]
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊	日	0,800	56,700	45,360		[1]
諸雑費 [1]	%	29		98,136	諸雑費	足場工仮設材等
計				436,536		
1 掛m2 当り				4,365		

バックホウ床掘
カーブ型山積0.45m³(平積0.35m³) 軽質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし) 障害無し

代価表

(22号代価表)

100 m³当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ(排対3次) カーブ型・山積0.45m ³ (平積0.35m ³)超低騒音型	日	0.667	53,512	35,693	7号単価表 51頁	
計				35,693		
1 m ³ 当り				357		

床掘工 軟岩(Ⅱ)

代価表

(23号代価表)

10 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
大型ブレイカ床掘Ⅱ 軟岩Ⅱ	m3	10	3,087	30,870	32号代価表 44頁	[R5治山林道必携・上巻P203]
バックホ掘削(掘削積込、積込) <small>ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	10	709	7,090	14号代価表 23頁	[正誤表 + R5治山林道必携・上巻P193]
計				37,960		
1 m3 当り				3,796		

埋戻し
最大埋戻幅1m未満

代価表

(24号代価表)

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		6.01				
K1	バックホ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)	5.33	9,700	バックホ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.45m3(平積0.35m3)	9,700	[R5建設機械等損料表] R4建設機械等損料表
K2	タンパ及びランマ 質量60~80kg	0.68	658	[賃料]タンパ 60~80kg	471	建設物価R04.04.P805:関東地区,積算
R		90.52				
R1	普通作業員	54.90	22,371	普通作業員	22,300	[R6.3] R4.3
R2	特殊作業員	27.09	25,153	特殊作業員	25,700	[R6.3] R4.3
R3	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	8.53	26,934	運転手(特殊)	25,300	[R6.3] R4.3
Z		3.47				
Z1	軽油 パトロール給油	2.50	146	軽油 パトロール給油	138	建設物価R04.04.P788:東京23区,積算
Z2	ガソリン レギュラー	0.97	159	ガソリンレギュラー スタンド	154	建設物価R04.04.P788:東京23区,積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 2,845.1

$$\times \left\{ \left(\frac{5.33}{100} \times \frac{9,700}{9,700} + \frac{0.68}{100} \times \frac{658}{471} \right) \times \frac{6.01}{(5.33 + 0.68)} \right.$$

$$+ \left(\frac{54.9}{100} \times \frac{22,371}{22,300} + \frac{27.09}{100} \times \frac{25,153}{25,700} + \frac{8.53}{100} \times \frac{26,934}{25,300} \right) \times \frac{90.52}{(54.9 + 27.09 + 8.53)}$$

$$+ \left(\frac{2.5}{100} \times \frac{146}{138} + \frac{0.97}{100} \times \frac{159}{154} \right) \times \frac{3.47}{(2.5 + 0.97)}$$

代価表

(24号代価表)

埋戻し
最大埋戻幅1m未満

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構 成 比	積 算 地 区 単 価	名 称 ・ 規 格 (基 準 地 区 単 価)	基 準 地 区 単 価	備 考
	$+ \frac{100 - 6.01 - 90.52 - 3.47}{100} \} = 2,862.04309939829 = 2,863 (\text{円}/\text{m}^3)$					

胴込・裏込コンクリート
18-8-40 BB ブロック用

代価表

(25号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
生コンクリート 18-8-40 BB	m3	1,120	30,000	33,600		
生コン小型車割増	m3	1,120	2,000	2,240		
計				35,840		
1 m3 当り				35,840		

代価表

(26号代価表)

胴込・裏込材(碎石)
間知・平・連節・緑化ブロック 再生碎石RC-40

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		10.09				
K1	バックホウ(クローラ型) [クレーン機能付] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	10.09	11,500	[賃料]バックホウ(クローラ型) [クレーン機能付] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	9,840	建設物価R04.04.P801: 関東地区, 積算
R		65.00				
R1	普通作業員	33.66	22,371	普通作業員	22,300	[R6.3] R4.3
R2	特殊作業員	19.37	25,153	特殊作業員	25,700	[R6.3] R4.3
R3	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	11.44	26,934	運転手(特殊)	25,300	[R6.3] R4.3
Z		24.91				
Z1	再生クラッシュラン RC-40	20.44	4,080	再生クラッシュラン RC-40	1,200	建設物価R04.04.P129: 東京都17区
Z2	軽油 パトロール給油	4.47	146	軽油 パトロール給油	138	建設物価R04.04.P788: 東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 6,631

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{10.09}{100} \times \frac{11,500}{9,840} \right) \times \frac{10.09}{10.09} \right. \\
 & + \left(\frac{33.66}{100} \times \frac{22,371}{22,300} + \frac{19.37}{100} \times \frac{25,153}{25,700} + \frac{11.44}{100} \times \frac{26,934}{25,300} \right) \times \frac{65}{(33.66 + 19.37 + 11.44)} \\
 & + \left(\frac{20.44}{100} \times \frac{4,080}{1,200} + \frac{4.47}{100} \times \frac{146}{138} \right) \times \frac{24.91}{(20.44 + 4.47)} \\
 & \left. + \frac{100 - 10.09 - 65 - 24.91}{100} \right\} = 10,042.9558407154 = 10,050(\text{円}/\text{m}^3)
 \end{aligned}$$

フィルター材
再生クワッチャンRC40

代価表

(27号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		7.68				
K1	バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)	7.53	9,700	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.45m3(平積0.35m3)	9,700	[R5建設機械等損料表] R4建設機械等損料表
R		61.92				
R1	普通作業員	29.09	22,371	普通作業員	22,300	[R6.3] R4.3
R2	土木一般世話役	14.79	29,160	土木一般世話役	26,500	[R6.3] R4.3
R3	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	12.05	26,934	運転手(特殊)	25,300	[R6.3] R4.3
R4	特殊作業員	4.78	25,153	特殊作業員	25,700	[R6.3] R4.3
Z		30.40				
Z1	再生クワッチャン RC-40	26.80	4,080	再生クワッチャン RC-40	1,200	建設物価R04.04.P129:東京都17区
Z2	軽油 パトロール給油	3.53	146	軽油 パトロール給油	138	建設物価R04.04.P788:東京23区,積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 5,372.5

$$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{7.53}{100} \times \frac{9,700}{9,700} \right) \times \frac{7.68}{7.53} \right. \\ & + \left(\frac{29.09}{100} \times \frac{22,371}{22,300} + \frac{14.79}{100} \times \frac{29,160}{26,500} + \frac{12.05}{100} \times \frac{26,934}{25,300} + \frac{4.78}{100} \times \frac{25,153}{25,700} \right) \times \frac{61.92}{(29.09 + 14.79 + 12.05 + 4.78)} \\ & \left. + \left(\frac{26.8}{100} \times \frac{4,080}{1,200} + \frac{3.53}{100} \times \frac{146}{138} \right) \times \frac{30.4}{(26.8 + 3.53)} \right\} \end{aligned}$$

代価表

(27号代価表)

フィルター材
再生クワシヤンRC40

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構 成 比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
	$+ \frac{100 - 7.68 - 61.92 - 30.4}{100} \} = 8,970.58070054967 = 8,971 (\text{円}/\text{m}^3)$					

代価表

(28号代価表)

コルゲートパイプ
撤去 フランジ型 800mm以上1,200mm以下

1 m当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		11.25				
K1	バックホウ(クローラ型)後方超小旋回型・クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t	11.19	8,070	[賃料]バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t	7,050	建設物価R04.04.P801:関東地区,積算
R		81.91				
R1	普通作業員	32.25	22,371	普通作業員	22,300	[R6.3] R4.3
R2	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	30.44	26,934	運転手(特殊)	25,300	[R6.3] R4.3
R3	特殊作業員	12.37	25,153	特殊作業員	25,700	[R6.3] R4.3
R4	土木一般世話役	6.37	29,160	土木一般世話役	26,500	[R6.3] R4.3
Z		6.84				
Z1	軽油 パトロール給油	6.80	146	軽油 パトロール給油	138	建設物価R04.04.P788:東京23区,積算

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 4,155

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{11.19}{100} \times \frac{8,070}{7,050} \right) \times \frac{11.25}{11.19} \right. \\
 & + \left(\frac{32.25}{100} \times \frac{22,371}{22,300} + \frac{30.44}{100} \times \frac{26,934}{25,300} + \frac{12.37}{100} \times \frac{25,153}{25,700} + \frac{6.37}{100} \times \frac{29,160}{26,500} \right) \times \frac{81.91}{(32.25 + 30.44 + 12.37 + 6.37)} \\
 & + \left(\frac{6.8}{100} \times \frac{146}{138} \right) \times \frac{6.84}{6.8} \\
 & \left. + \frac{100 - 11.25 - 81.91 - 6.84}{100} \right\} = 4,341.2835498835 = 4,342(\text{円/m})
 \end{aligned}$$

ダンプ 運搬10t 土砂類
片道1.9km BH山積0.45m3

代価表

(29号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 普通 オロード・ディーゼル・積載質量10t積級	時間	10 482	10, 136	106, 246	6号単価表 50頁	
計				106, 246		
1 m3 当り				1, 062		

ダンプ運搬10t 軟岩
片道1.9km BH山積0.45m3

代価表

(30号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 普通 オノロード・ディーゼル・積載質量10t積級	時間	12.920	10,136	130,957	6号単価表 50頁	
計				130,957		
1 m3 当り				1,310		

代価表

生コンクリート
18-12-25(20) (高炉) 生コンクリート小型車割増無

(31号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
生コンクリート 18-12-25(20)BB	m3	1	30,500	30,500		
計				30,500		
1 m3 当り				30,500		

代価表

(32号代価表)

10 m³当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
大型ブレイカ BH山積0.8(排対3) 岩10% 油圧式1300kg級	時間	1 960	15, 315	30, 017	4号単価表 48頁	
チゼル損耗費 1300kg級	本	0 010	85, 500	855		[2079]
計				30, 872		
1 m ³ 当り				3, 087		

単価表

バックホ(2014年規制)
クロー型・山積0.45m³・超低騒音・後方超小旋回

(1号単価表)

1日当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	1	26,934	26,934		[R6.3]
軽油 パトロール給油	L	69	146	10,074		[CZ003000]
バックホ[排出ガス対策型(2014年規制)] クロー型・山積0.45m ³ ・超低騒音・後方超小旋回	供用日	1500	18,100	27,150		[R5建設機械等損料表] [0202-236-035-001]
計				64,158		
1日当り				64,158		

バックホ(排対2次)
クロー型・山積0.45m3(平積0.35m3)

単価表

(2号単価表)

1時間当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	0.160	26,934	4,309		[R6.3]
軽油 パトロール給油	L	8.600	146	1,256		[CZ003000]
バックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クロー型・山積0.45m3(平積0.35m3)	時間	1	2,730	2,730		[R5建設機械等損料表] [0202-113-035-001]
計				8,295		
1時間当り				8,295		

空気圧縮機(賃料) エンジン式4.5h
5m3/min

単価表

(3号単価表)

1日当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
軽油 パトロール給油	L	27.900	146	4,073		[CZ003000]
空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型] 5m3/min	日	1	2,060	2,060		[CK011030]
計				6,133		
1日当り				6,133		

単価表

大型ブレーカ BH山積0.8(排対3) 岩10%
油圧式1300kg級

(4号単価表)

1時間当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	0.160	26,934	4,309		[R6.3]
軽油 パトロール給油	L	15	146	2,190		[CZ003000]
バックホ[排出ガス対策型(第3次基準値)][岩石補正+10%] コーラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)超低騒音型	時間	1	5,600	5,600		[R5建設機械等損料表]
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式1300kg級	日	0.160	20,100	3,216		[R5建設機械等損料表] [0604-077-213-001]
計				15,315		
1 時間 当り				15,315		

単価表

バックホ(2014年規制)
クロー型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回

(5号単価表)

1日当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	1	26,934	26,934		[R6.3]
軽油 パトロール給油	L	69	146	10,074		[CZ003000]
バックホ[排出ガス対策型(2014年規制)] クロー型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	供用日	1480	18,100	26,788		[R5建設機械等損料表] [0202-236-035-001]
計				63,796		
1日当り				63,796		

単価表

(6号単価表)

1 時間当り

ダンプトラック 普通
 オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(一般)(屋外補正対象外)	人	0.170	24,374	4,144		[R6.3]
軽油 パトロール給油	L	9.800	146	1,431		[CZ003000]
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	時間	1	4,330	4,330		[R5建設機械等損料表] [0301-011-110-001]
タイヤ損耗費及び補修費(1時間当り) ダンプトラック10t・普通	時間	1	231	231		[R5建設機械等損料表]
計				10,136		
1 時間 当り				10,136		

単価表

バックホ(排対3次)
クロー型・山積0.45m3(平積0.35m3)超低騒音型

(7号単価表)

1日当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	1	26,934	26,934		[R6.3]
軽油 パトロール給油	L	62	146	9,052		[CZ003000]
バックホ[排出ガス対策型(第3次基準値)] クロー型・山積0.45m3(平積0.35m3)超低騒音型	供用日	1380	12,700	17,526		[R5建設機械等損料表] [0202-134-035-001]
計				53,512		
1日当り				53,512		